

## 自分で決める

校長 酒井 由美子

早いもので、2学期も終わりを迎えました。

- ・夏休み明けから、仲間と元気に活動した8月。
- ・暑さが続く中でも、学習や運動に汗を流して頑張った9月。
- ・精一杯自分を表現し、学習発表会で大きな実りを完成させた10月。
- ・グラウンドの秋色の絨毯の上で、子供たちが元気に走り回った11月。
- ・これまでの取組を振り返りながら、3学期に向けて意識を高めた12月。



日々の活動の積み重ねが、子供たちの心身の栄養になっていることを願ってやみません。

11月の持久走大会では、1年生から6年生全員が最後まで走り抜きました。歯を食いしばってゴールした子供たちの真っ赤な頬は、やると決めて頑張った証です。中には走ることが苦手な子供もいたはずですが、それでもあきらめずに完走した姿は、とても立派でした。途中でやめるか頑張る走るか、葛藤しながらも走ることを決めた子供たちに、心から拍手を送りました。

9年生は、進路決定の時期を迎えています。卒業後の自分の進路は、自分で切り拓かなければなりません。考えてみると、人生は自己決定の連続です。他の人に決めてもらうのは楽ですが、自分の意思でないと最後までやり抜くことは難しいと思います。自分で決めることは勇気のいることです。決めたことを実行し続ける強さも必要です。その覚悟がなければ、決めることはできません。

自分で決めたから、頑張ることができる。

自分で決めたから、その後の結果も受け入れることができる。

自分で決めたから、自分の人生を生きていくことができる。

9年生のこの時期に覚悟をもって大きな決断をするために、子供たちは日々の小さな決断を繰り返しながら「自分で決める」訓練をしているのかもしれない。やるのかやらないのか、言うのか言わないのか、今なのか後なのか…。そして、後悔もします。その経験すべてが、自分の進路を「自分で決める」ことにつながっているのだと思います。

私たち大人ができることは、子供たちがしっかりと「自分で決める」ことができるようにすることです。代わりに決めてやることではないはずです。

これからも、保護者の皆様にご協力いただくとともに地域の皆様に支えていただきながら、9年間の学びを終えて南砺つばき学舎を卒業した子供たちが、胸を張って自分で決めた道を歩んでいけるよう、精一杯支援していきたいと思ひます。

### 1月の行事予定

1日 (水) 元日	15日 (水) 校内カルタ・百人一首大会
6日 (月) 9年登校日 (~7日)	16日 (木) 9年保護者会
8日 (水) 始業式 書初大会 給食開始	17日 (金) 1~6年スキー教室、英語検定
10日 (金) 集金振替日 発育測定 読み聞かせ クラブ	19日 (日) 高岡市ジュニアオープン バドミントン大会
13日 (月) 成人の日、 地区アンサンブルコンテスト	24日 (金) 誕生会食 委員会
15日 (水) アルミ缶回収	25日 (土) 南砺市ジュニアオープン バドミントン大会



## 第49回富山県学生競書展

令和6年度「高志の国文学」情景作品コンクール文芸部門（中学生の部）  
 令和6年度中学生の「税についての作文」  
 令和7年度南砺市交通安全年間スローガン

特別賞  
 特選  
 佳作  
 優秀賞  
 優秀賞  
 優秀賞  
 準優勝  
 優勝  
 優秀賞

第6回富山県小学生バドミントン123年生大会 3年生男子（3部）  
 2年生女子（2部）

、2位  
 、3位  
 .

令和6年度「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 作文の部  
 第18回南砺市小学生バドミントン大会 Aクラス 1位  
 Bクラス 1位  
 Cクラス 1位  
 ダブルス 1位  
 ダブルス 2位

## 収穫祭🍷感謝の気持ちをこめて…



11月20日に、4月から学校農園や総合的な学習の時間等でお世話になっている地域の方々をご招待して、「収穫祭」を行いました。

環境美化委員会が中心となって計画・準備を進め、会を進行しました。エスコートキッズの3年生がお客様を案内し、8つの縦割りチームの円陣の席についてもらいました。

お客様紹介の後のクイズでは、サツマイモにまつわる簡単な問題もあれば、「サツマイモは花が咲くのか？」という難しい問題もあり、子供たちはお客さんと一緒に考えながら解答しました。地域の方々と子供たちの距離がまた縮まり、楽しいひと時となりました。

最後は、みんなの気持ちがこもった感謝のお手紙と、畑で育てたサツマイモを贈りました。地域の方々の笑顔があふれていました。サツマイモ畑づくりのお世話や、登下校の見守り、様々な学習の支援など、「子供たちが豊かな学校生活を送れるように」と日頃から支えてくださっている地域の方々への感謝の気持ちをしっかりと伝えられた収穫祭となりました。お忙しい中、ご来校くださった皆様、どうもありがとうございました。



## 目標達成に向けて（9年生）



現在、9年生は進路学習や面談等を通して、自身の進路と真剣に向き合っています。一方、教室には明るい子供たちの姿があります。仲間と思い出話をしたり進学後の生活について想像したりしていると、自然と笑顔になるようです。苦しい時でも、「皆、頑張ろう」と互いに声を掛け合っています。誰か一人が行動を起こすと、周りが影響され、それが広がっていきます。そんな9年生の団結力が、この先を乗り越えるパワーになることを期待しています。

先日、書初め練習がありました。今年の文字は、「目標達成」です。担当教諭から、「自分たちの目標を思い浮かべながら書きましょう」と声を掛けられました。子供たちは、手本を見ながら一生懸命に揮毫していました。



これからそれぞれが目標に向かう中で、一層自分と向き合う時間が多くなり、悩むことも出てくると思います。一人一人、自分が何をしたいか、どうなりたいか目標を明確にし、前向きな選択ができるよう、精一杯サポートしていきたいと思っています。